

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	建築設計計画学	
科目基礎情報							
科目番号	0037		科目区分		専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年		専2		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	建築計画教科書研究会編著「建築計画教科書」(彰国社)						
担当教員	古田 健一						
到達目標							
1. 住まいとまちの構成原理が理解できる。 2. 建築計画の方法論が理解できる。 3. 有名建築家の作品構成原理が理解できる。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
住まいとまちの構成原理	住まいとまちの構成原理を説明できる。		住まいとまちの構成原理を理解してる。		住まいとまちの構成原理を理解していない。		
建築計画の方法論	建築計画の方法論を説明できる。		建築計画の方法論を理解してる。		建築計画の方法論を理解していない。		
有名建築家の作品構成原理	有名建築家の作品構成原理を説明できる。		有名建築家の作品構成原理を理解してる。		有名建築家の作品構成原理を理解していない。		
学科の到達目標項目との関係							
到達目標 C 1 JABEE d-1							
教育方法等							
概要	本科で履修した建築計画の知識をもとに、計画各論的な位置付けだけでなく、まちづくりを意図した建築設計計画について学ぶ。具体的には建築計画の構成を理解した上で、空間計画、計画の表現の手法などを学び、それを応用した具体的な建築作品について考察をする。最近の建築作品の中から、新たな知見を得ることで、将来の実務に役立つ知識を修得する。 この科目では、企業で建築設計・建築計画業務に従事していた教員が、その経験を活かして講義形式で授業を行う。						
授業の進め方・方法	英語による講義形式で授業を行う。学習シートは毎回の授業の内容を確認するために使用する。その内容を確実に身につけるために、予習復習が必須である。						
注意点	成績評価＝試験(100点満点) 【関連科目】本 科：建築計画(3年)、都市計画(4年)、専攻科：住宅計画学(1年)						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	COMPOSITION OF ARCHITECTURAL PLANNING		建築計画のプロセスと建築計画学の位置付けを理解できる。(学習シート#01)		
		2週	PLANNING ARCHITECTURAL SPACES		設計作業の構造を理解し、空間計画の作業段階を理解できる。(学習シート#02)		
		3週	FRAMEWORK AND SHELTER		建物を支える架構と、建物内外を仕切る被膜で形成される住宅の設計手法を理解できる。(学習シート#03)		
		4週	ARCHITECTURAL PLANING AND EXPRESSION		プレゼンテーションとデザインの手法を理解できる。(学習シート#04)		
		5週	PLANNING FORMS OF ARCHITECTURE		巨匠と呼ばれる建築家の空間のデザインを理解できる。(学習シート#05)		
		6週	DESIGNING A CIVIC HALL VIA COMPETITION SYSTEM		コンペ方式の設計事例にを理解できる。(学習シート#06)		
		7週	PRODUCING A SCHOOL WHILE CONSIDERING STUDENT CREATIVITY AND NOISE LEVELS		計画・設計プロセスと教師の参加の設計例を理解できる。(学習シート#07)		
		8週	HARMONY BETWEEN FUNCTION AND HUMANITY OF A HOSPITAL		地域医療システムの中の病院計画の設計例を理解できる。(学習シート#08)		
	4thQ	9週	A PATTERN LANGUAGE: TOUNS, BUILDINGS, CONSTRUCTION		パタンランゲージによる学校建築設計例を理解できる。(学習シート#09)		
		10週	BUILDING DESIGN FOR THE HANDICAPPED PEOPLE		障害者の立場に立つことの理解のために設計例を理解できる。(学習シート#10)		
		11週	INTELLIGENT BUILDING DESIGN AND PLANNING		高機能な事務所ビル設計例を理解できる。(学習シート#11)		
		12週	COMMUNITY PLANNING BASED ON HISTORY		川越の町づくりを理解できる。(学習シート#12)		
		13週	PLANNING AND DEVELOPING PROCESS OF PREFABRICATED HOUSES		プレハブ住宅開発の諸段階における計画を理解できる。(学習シート#13)		
		14週	CO-OPERATIVE HOUSING DESIGNED WITH RESIDENTS		コーポラティブ住宅の実例を理解できる。(学習シート#14)		
		15週	FINAL TEST		住まいとまちの構成原理、建築計画の方法論、計画と建築計画に関する知識の理解の程度を確認する出題。		
		16週	REVIEW		答案解説講義とアンケートの実施。		
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	100	0	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	100	0	0	0	0	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0